(様式第３号)

SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

作成日：令和　4年　6月　1日　　企業･団体名：株式会社津島工業

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	●		・採用は、性別・年齢・障害・出身等に関わらず、また昇進・教育・福利厚生等すべての雇用条件で、差別をしない体制を構築している。				4.4	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	●		・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記しており、社内周知をしている。 ・ハラスメントに対する相談（苦情を含む）を受け付ける窓口を設置している。 ・【予定】Web講習等で「ハラスメント研修」を実施し、快適な職場環境を作って行く。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【ワークライフバランス】 ・男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進などの職場環境づくりに積極的に取り組んでいる	●		・高知県ワークライフバランス推進企業認証制度（次世代育成支援）の認証を取得している。 ・「育児休業」「育児時間」「子の看護休暇」等を就業規則で規定し、仕事と育児の両立の推進などの職場環境づくりを積極的に取り組んでいる。 ・【予定】テレワークの導入								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別、人権侵害がないことを確認している	●		・現在は外国人技能実習生等の雇用はないが、今後雇用実態が発生すれば、就業規則等で差別を禁止する旨を規定して行く。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	●		・各施工現場において、朝礼・危険予知活動・新規入場者教育・安全教育訓練・終礼の実施徹底及び労働安全講習の参加を推奨している。 ・建災防による安全パトロールを定期的に実施し、災害防止に努めている。 ・【予定】ISO45001を取得し、安全衛生管理の充実を図る。			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるための対策に取り組んでいる	●		・日ごろから所属長は部下の、従業員同士も顔色・表情などを観察し、おかしいところがあれば声掛けをしている。場合によっては、医師の診断を受けるようアドバイスしている。 ・【予定】管理者（監督者）向けのメンタルヘルス研修を実施し、メンタルヘルス対策の大切さを理解してもらう。			3														
	7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる	●		・多様な人材（女性・高齢者等）が十分活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる。 ・「車いすラグビー競技用車いすプロジェクト」への寄附を実施している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	●		・「研修資格取得計画」に基づいて、外部研修の受講や資格取得のための費用はすべて支給しており、従業員の能力向上を積極的に推進している。また、管理職向けの各種講習等の受講も実施している。				4	5.5			8	9								
	9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	●		・働き方改革関連法など、関係法令の内容を理解し、雇用形態にかかわらず、従業員に対して公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	10	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる		●	・高知県ワークライフバランス推進企業認証制度「健康経営」の認証を取得している。 ・健康診断・インフルエンザ予防接種の実施率100%を実施中である。 ・毎週水曜日を「ノー残業デー」とし、心身の健康維持を図っている。 ・【予定】週休2日制の導入			3					8									
	11	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している		●	・テレワークを導入するための環境（許認可等）は整備済みであり、時差出勤等新しい働き方に対する労務管理体制を整備中である。 ・新型コロナウイルス感染予防対策については、ワクチン接種の推奨(就業時間中の受診可)やマスク着用及び手洗いうがいの徹底、室内の換気やアルコール消毒、アクリル板の設置などを実施。また予防対策の先取りができるよう、情報収集も行っている。			3					8	9.1		11	12					
	12	【デジタル化の推進】 ・労働生産性の向上を図るとともに、ウィズコロナ・アフターコロナ時代における社会・経済構造の変化に対応するため、デジタル化やオンライン化等を推進している		●	・サーバー構築を強化推進し、ペーパーレス化を図っている。 ・電子納品や電子登録等を取り入れるべくシステムへの登録(県の電子申請や建設キャリアアップシステム等)を積極的に導入している。								8	9.1		11	12					
環境	13	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	●		・「ISO14001」を取得している。その中で、廃棄物削減のための方針や計画を策定しており、最終処分場の確認をし廃棄物の適切な処理を実施している。 ・【予定】電子マニフェストの導入											11.6	12.4		14.1			
	14	【エネルギー】 ・電気やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●		・「ISO14001」を取得している。その中で、環境方針・環境目標に基づく管理を実施している。 ・省エネLED照明への切り替えや、離席時や昼休憩時には社内事務所の消灯を行ったり、現場使用の車両は乗り合わせを原則とし、ガソリン使用量の削減を図っている。							7.3						13				
	15	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	●		・「ISO14001」を取得している。 ・施工現場で使用する建設機械・車両は排ガス規制に則ったものを使用しており、排ガス削減に取り組んでいる。 ・【予定】高知県地球温暖化防止県民会議の「おらんくのストップ温暖化宣言」により温室効果ガス排出量の削減を図る。							7.2 7.3					12.4	13.3				
	16	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	●		・「ISO14001」を取得している。 ・法令で規制されている有害化学物質を把握し、適切な使用及び廃棄に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4					

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	17	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●		・低燃費や排出ガスのクリーン化など、環境負荷の少ない製品・サービスの提供により、生物多様性への影響低減を図っている。 ・グリーン調達、大気・水質・土壌汚染防止・従業員への環境教育などの環境マネジメントを実施している。						6.6									15		
	18	【３Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	●		・必要情報等はデータの共有化を図り、ペーパーレス化を推進している。再生用紙の利用・裏紙の利用を促進している。 ・建設資材の省資源、廃棄物の4R（リジュース・リユース・リフューズ・リサイクル）の推進徹底を図っている。												12.5		14.1			
	19	【カーボンニュートラルに向けた取組】 ・カーボンニュートラルの実現を目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる		●	・「ISO14001」を取得している。その中で環境方針・環境目標を設定し実施している。 ・建設機械・車両は排ガス規制に則ったものに切り替えており、排ガス削減に取り組んでいる。 ・事務所内における車両利用については、電子申請等ペーパーレス化に伴い、書類を届けに行く必要がなくなり、減少する想定。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2
	20	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めるとともに、高知県における水資源の質と量の保全に取り組んでいる		●	・蛇口等に「節水」と目に入るようシールを貼付けし、節水への意識向上へと繋げている。 ・高知市管工事組合主催の河川清掃活動に参加し、水資源の保全に取り組んだり、備品等購入時時に得られるポイントを海の環境NPO法人OWSに寄付したりしている。						6.4 6.6											
	21	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格等を取得している		●	・ISO14001を取得している。 ・会社方針（環境方針）を事務所に掲示し従業員への周知及び意識向上を図っている。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	22	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している		●	・ホームページで環境目標・環境活動（ロードボランテイア等）を公表している。												12.6					
	23	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー効率の向上や、再生可能エネルギーの利用・供給に取り組んでいる		●	・LED照明への切り替え及び省エネ機器を設置している。							7.2						13				
	24	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	・施工現場では、県内産廃木材を利用した工事看板の使用を必須としている。 ・事務所内のデスクにも県内産木材を利用している。												12.2	13	14	15		
	25	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる		●	・消費期限の迫った防災備蓄食品を廃棄せず従業員に配布してロスがないように努めている。 ・消費者庁の「食品ロスを減らしましょう」啓発パンフレットを社内で情報共有し、家庭内での食品ロス削減等への意識向上に繋げている。	1	2				6.4						12.3 12.5		14	15		17
公正な事業慣行	26	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	●		・管理職は定期的に外部が開催している「コンプライアンス研修」を受講し、従業員に対しても周知及び管理を行っている。																16 16.5	
	27	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・会社として公正な取引に努め、全従業員に対してその重要性を周知している。 ・仕入取引先に対して「見積依頼」及び「結果報告」を実施している。																16	
	28	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	●		・取引に係る企業秘密等（契約金額・顧客リスト・ノウハウなど）の要求等不正行為を行わないようにしている。 ・業務上知的財産が関わる際には、適切な管理と保護に努めている。								8.2 8.3	9								
	29	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	●		・経営上重要な情報（経営情報・営業情報・技術情報・顧客情報）の漏洩防止及び個人情報保護のための遵守事項を就業規則で規定している。																16	
	30	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		●	・自社では、紛争鉱物を取り扱っていないことが確認できている。																16	
	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる		●	・取引先の活動に関心を持ち、人権侵害・ハラスメント・環境保護について研修会等へ参加し方針に沿った施工に努めている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保する仕組みを構築している	●		・「ISO9001」を取得している。その品質目標の中で「顧客の満足度向上」を主眼とした取組みをしている。 ・住民説明の実施や交通誘導員配置を適切に配置するなどして安全性の確保に努めている。			3.9									12.4					
	33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	●		・「ISO9001」を取得している。その品質目標の中で「顧客の満足度向上」を主眼とした取組みをしている。 ・資材の試験成績表を都度取得したり、社内にて自主検査を行ったりすることで、品質向上に努めている。									9								
	34	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	●		・再生用紙、グリーン製品を購入を推進している。 ・データ化することでペーパーレス化を図っている。						6						12	13	14	15		
	35	【木質化の取組】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している		●	・(公)高知県森と緑の会へ寄付させていただくことで高知県内の森林の整備・緑化の推進など支援を行っている。						6.1 6.6	7				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		●	・「がんばれ高知！！eco応援団」へ協賛させていただくことで、環境問題への取り組みの支援を行っている。 ・騒音・振動といった課題においては、地域住民とコミュニケーションをとることで日常へ配慮する。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している	●		・各施工現場において、地域住民に配慮した取り組み（地域住民への工事概要説明会の実施・チラシの配布・工事掲示板による情報の開示等）を実施している。 ・施工現場周辺の清掃作業を実施し地域の環境美化に努めている。				4					9		11	12		14	15		17
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる		●	・高知県が推奨するロードボランテイアを実施したり、自社でもスポーツ応援活動(青少年野球教室)の開催をしたり、「地産地笑　De70万人笑顔プロジェクト」を実施している。 ・毎年、高知県地球温暖化防止県民会議の「交通エコポイント活用社会還元事業」への寄付や「車いすラグビー競技用車いすプロジェクト」への寄付を行っている。 ・「こうちこどもファンド」に寄附し、こどもたちの自主的なまちづくり活動を応援している。				4							11			14	15		17
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外商に努めている		●	・施工現場においては、必ず県内産廃木材を再利用した工事看板を使用している。今後も利用できる機会があれば積極的に取り入れたい。								8	9		11	12					
組織体制	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している	●		・管理職は定期的に外部が開催している「コンプライアンス研修」を受講し、その内容を全従業員へ周知している。																16	
	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している	●		・自社の経営理念（会社方針）を策定し、従業員に見える場所に掲示し共有している。								8	9								17
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	●		・業務体制・災害対策体制・ISO管理体制・高知県ワークライフバランス推進企業体制等各項目毎に担当者・及び責任者を任命し組織表を作成している。																16	
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者（ステークホルダー）※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・施工完了後、顧客（工事発注者）からの評価を受け、今後の工事への継続点・改善点等を竣工会議の場で協議検討している。 ・施工現場においては、地域住民の方にご理解とご協力をお願いするためチラシの配布を実施したり、自治体へ説明に訪れたりしている。その際には、要望等のヒアリングも行い、顧客へ施工方法や内容について協議を行うなどコミュニケーションを図っている。																16	17
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		●	・管理職は担当として、定期的に外部が開催している「コンプライアンス研修」を受講し、従業員に対する周知及び管理を行っている。 ・【予定】WEB講習等で全従業員に対して、コンプライアンス研修・ハラスメント研修等を実施する。																16	
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している		●	・ISO14001・ISO9001の内部監査プログラムを活用し、マネジメントシステムの要求事項に対する適合性及び有効性を監査している。																16	
	46	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる		●	・高知県内のライフライン(水道・電気)を構築する公共性の高い工事を受注し責任をもって担い、自治体と連携をとれるよう関係性作りを行っている。取組みについては、ホームページで公表している。																16	
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型感染症などに備え、事業継続計画（BCP）を策定するとともに、その実効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント（BCM）にも取り組んでいる		●	・BCP（事業継続計画）を策定している。 ・南海トラフ巨大地震や大規模災害に備えた「防災マニュアル」の作成をしている。 ・定期的な防災訓練を実施する事で防災意識の風化防止を図っている。 ・資機材・協力業者等との災害協定も締結している。									9		11		13 13.1			16	

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・持続可能な状態にある。								8	9								17
持続可能な社会・地方創生	49	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難計画の策定や事前防災対策を進めている	●		・BCP（事業継続計画）を策定し、年度ごとに活動目標（計画）を設定している。 ・施工現場毎に緊急避難場所を選定し、工事掲示板で周知をしている。 ・事業所に食料等の備蓄をし、資材倉庫には災害対策本部立ち上げ用備品・災害用資機材を保管している。				4							11.5		13.1			16	
	50	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成し、地域消防団の活動に参加したり、地域の防災力向上の取り組みを進めている		●	・防災訓練に「初期消火訓練」「AEDによる心肺蘇生訓練」「災害救助訓練」等を取り入れている。 ・地域の消防団へ入団し活動に参加している。 ・【予定】地域の自主防災組織と連携した防災減災対策活動に取り組み、防災士を育成する。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	51	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている		●	・LINE　WORKSを利用し定期的に従業員向け教育を実施している。 ・【予定】ホームページや名刺に掲載することで普及啓発に努める。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	52	【産業人材の確保】 ・企業の成長戦略の実現に向け、UIターン就職の促進や若者の県内就職の促進などに関する取り組み、就職氷河期世代の就職支援に関する取り組みを実施している		●	・中途採用や高等学校卒業予定者を対象とする求人申し込みを行っている。				4.4				8.5 8.6									17
	53	【中山間地域を意識した取組】 ・中山間地域の振興に寄与する取り組みを実施している		●	・本山町の水道工事(漏水修繕等)における当番待機を連携して行っている。								8	9		11						